

令和7年度 狭山市立富士見小学校 自己評価書

1 本年度の重点目標

(1)豊かな心の育成(仲よく「笑顔があふれる」) (2)確かな学力を育む教育活動(考え)「自分から進んで取り組む」
 (3)安全・健康・体力の育成(がんばろう)「元気いっぱい」(4)家庭・地域との連携・協力～開かれた学校づくりの推進～

2 本年度の経営方針

「笑顔・学力・命を保障する学校」
 ～児童が「通いたい」保護者が「通わせたい」教職員が「勤めたい」地域や関係者が「足を運びたい、協力したい」と思う学校～

3 自己評価結果

※【評価の目安】

A：現状に満足できる。(達成度90%以上) B：現状におおむね満足できる。(達成度80%以上～90%未満)
 C：大きな問題はないが改善の必要がある。(70%以上～80%未満) D：現状を改善する必要がある。(70%未満)

領域	番号	評価の観点	達成状況	評価の説明及び改善のための方策
1 学校教育目標	1	私は、「笑顔」と「学力」「命を保障する」について実現の努力をしている。	A	めざす学校像は、教職員への周知を通して児童に浸透していった。保護者や地域へは、学校からのデジタル配信(学校だより等)や懇談会等を通じて今後も発信していく。
	2	児童に、「笑顔」と「学力」「命を保障する」の場面がみられる。	A	
	3	本校は、「笑顔」と「学力」「命を保障する」について保護者への浸透が図られている。	A	
2 組織運営	4	本校は、校長・教頭を中心に、学校経営方針のもと、学校教育目標達成に向けて組織的に取り組んでいる。	A	組織的に動いている。学校規模に応じた分掌組織の見直しを行っている。負担が大きい分掌については、役割分担を進めていく。
	5	本校は、学年・分掌組織を活かし、協働体制で教育活動を進めている。	A	
	6	私は、学校経営方針に基づき参画意識をもって、教育活動を進めている。	A	
3 学力の育成	7	児童は、学習規律の定着が図られている。	A	朝学習で基礎基本の定着を図った。ICTの活用も積極的に行いタブレットの活用が増え授業改善が図れている。諸学力調査では、平均かそれ以上の結果を得られている。今後も、基礎学力の定着と「主体的で対話的な深い学び」への授業改善を図り、誰もがわかる授業を意識したさらなる指導力向上を推進する。
	8	私は、基礎・基本の習得を目指した指導をしている。	A	
	9	私は、主体的で対話的な深い学び(提言5)の実現に取り組んでいる。	A	
	10	私は、児童が学びを実感できる授業(提言6)に取り組んでいる。	A	
	11	私は、ユニバーサルデザインを意識した授業を展開している。	B	
	12	私は、ICT(タブレット・PC・大型TV等)を活用した授業に取り組んでいる。	A	
4 道徳人権	13	私は、道徳の授業を核とし、道徳的心情を育てる心の教育を行っている。	A	なかよしキャンペーンや人権教育に関する一斉授業など、人権教育を重点に置いた実践を進められた。交流教育も盛んに実施できた。
	14	私は、思いやりのある言葉遣いなど、人権感覚を醸成する指導をしている。	A	
	15	本校は、配慮を要する児童への理解と交流がなされている。	A	
5 特別活動	16	本校は、レインボータイム等で望ましい異学年交流が実現できている。	A	上級生が下級生を優しく見守り、手本となっている児童が増えた。今後も児童会活動(レインボータイム・ふじみっ子まつり)を中心に、リーダーシップを発揮できる上級生を育てていく。
	17	私は、話し合い活動を通して児童の主体性を育てている。	B	
	18	私は、児童の笑顔があふれる学級づくりを行っている。	A	
6 生徒指導教育相談	19	本校は、生徒指導や教育相談を通して、共通行動のもと組織的対応が図れている。	A	なないろルームを開設し、不登校を出さない取り組みを行ってきた。また、生徒指導体制が十分に機能し、健全な学校生活を送るための積極的な指導が行えた。さらに生徒指導・教育相談をより充実させ、Q-U等を活用し、個々の課題の共通理解を図っていく。
	20	私は、報告・連絡・相談を心がけ、早期発見・即日対応に努めている。	A	
	21	私は、基本的な生活習慣の確立のため、毎月の生活目標に取り組んでいる。	A	
	22	私は、いじめを許さない積極的な指導をしている。	A	
	23	本校は、不登校児童への支援や不登校にならない指導をしている。	A	
	24	私は、あいさつ(校内・地域)指導をしている。	A	「あいさつ」と「無言清掃」の徹底、さらに児童の自発的な清掃活動の充実を図る。
	25	私は、諭す指導(大きな声で怒鳴らない)をしている。	A	教職員・保護者・地域との情報連携・行動連携を密にし、課題や問題の早期発見・早期対応・早期解決に努める。
	26	私は、保護者にカウンセリング・マインドで傾聴・支援をしている。	A	
27	私は、無言清掃や掃除の出来ばえを確認する指導をしている。	B		
7 体力健康安全食育	28	私は、体育の授業を始め、体力の向上を図る指導をしている。	A	登下校中の交通事故は皆無であった。今後も安全見守りボランティアと連携していく。
	29	私は、休み時間における外遊びの奨励を行っている。	A	
	30	私は、衛生面(ハンカチ・ティッシュ・手洗い等)の徹底指導を行っている。	A	「スマホ・ネット依存」や「がん教育」などの今日的な課題を含め、さらに個に応じた指導の充実を努める。
	31	私は、感染予防(手洗い・うがい等)の指導を確実にしている。	A	
	32	私は、登下校中の交通安全指導(危険予測等)を日常的に行っている。	A	
	33	私は、不審者対応(逃げる、早めの帰宅等)の指導を日常的に行っている。	A	
8 施設設備	34	私は、円滑な配膳や食事のマナーなど給食指導を適切に行っている。	A	
	35	私は、安全で過ごしやすい教室環境づくりを実践している。	A	日々の安全点検を徹底し、瑕疵による事故0を当たり前のこととして捉え、施設設備の維持管理に努める。トイレの老朽化が進んでいるが、その都度管理施設課等と連携し早急の対応に心がける。
	36	私は、毎月定例の安全点検を確実に実施し、報告している。	A	
	37	本校は、トイレ、流し等清潔に保たれている。	B	
9 家庭地域連携	38	本校は、保護者や地域に学校の情報を積極的に発信している。	A	スクリーンやPHを通して本校の教育活動積極的に発信できた。PTA行事のスクエアフェスでは、地域との連携もあり開かれた学校づくりを推進することができた。また学校運営協議会では、できそうなものから実践へと推進してきた。次年度は各委員の強みを活かした学校単位での運用を推進していく。
	39	本校は、ボランティアや外部講師等の協力を積極的に行っている。	A	
	40	本校は、PTAや学校運営協議会と連携を深め、活動している。	A	
	41	私は、保護者との連携(連絡帳・電話・面談等)を密に行っている。	A	
10 研修	42	私は、自己評価シートにある自己の研修に目標を持って取り組んでいる。	A	校内研修(ICTの利活用)を通して教員同士がお互いに学び合う場面を設定したり、指導に生かせるツールをデータとして集めたりし、教員の授業力向上につながった。
	43	私は、校内研修や研究授業を通して、授業改善につなげている。	A	
	44	私は、校内研修において他の教職員と協力して取り組んでいる。	A	
11 教職員	45	私は、ワークライフバランスを考え、自己の健康管理に努めている。	A	勤務時間外在校時間は減ったものの、職員の多忙感はまだ残っている。教育課程の見直しを行った。
	46	私は、ゆとりを持って出勤をしている。	A	倫理確立委員会・研修は、毎月職員が研修を担当して実施できた。県・市からの連絡事項や、報道等の情報も事あるごとに全教職員へ伝達し、サービスの厳正に努めた。日常の服務も全教職員が守れていた。
	47	私は、諸表簿の記入等の事務処理を適切に行っている。	A	
	48	私は、来校者等に対して、挨拶や服装、言葉使い等、適切に対応している。	A	
	49	私は、教育公務員として、誇りを持ち、職務に専念している。	A	
	50	私は、出張や研修の報告(復命)を管理職に行っている。	A	
	51	私は、体罰・暴言、SNS、個人情報漏洩、交通事故、会計事故等に気を付けている。	A	
12 働き方改革	52	本校は、働き方改革に向けた業務改善を積極的に進めている。	A	教職員の超過在校時間月平均45時間以内で教職員89%
	53	本校は、会議の回数や時間が無理のない範囲で実施されている。	A	ノー残業デーやふれあいデーなど職員が意識し、計画的に退庁することができるようになった。
	54	私は、会議の開始時刻を守り、提案は時間内で終わるよう努力している。	A	
	55	私は、19時前の退勤、週休日は出勤しないよう心がけている。	B	
	56	私は、ノー残業デー、ふれあいデーを意識して計画的に仕事を進めている。	A	